

番号	訂正箇所	
	ページ	行
1	前見返し 1 2	

原文



# ようこそ生まれて 赤ちゃん!

おっぱいとねんねが大好きです



生後20日の新生児  
(実物の約4/5)

## 出生時の赤ちゃん

身長と体重 (平均)		睡眠
男の子 身長 48.7cm	女の子 身長 48.3cm	16 ~ 18 時間/日
体重 2.98kg	体重 2.91kg	尿の回数
食事 (新生児)		15 ~ 20 回/日
母乳は欲しがるだけあげる。		便の回数
ミルクは 20 ~ 120mL を 6 ~ 8 回 (1日あたり)		7 ~ 10 回/日



生後7日の手形と足形  
(実物の大きさ)

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文																																																																
	ページ	行																																																																		
2	P61	表 2	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>エネルギー (kcal)</th> <th>たんぱく質 (g)</th> <th>脂質 (g)</th> <th>炭水 化物 (g)</th> <th>ナトリウム (mg)</th> <th>カルシウム (mg)</th> <th>ビタミンK (μg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母乳</td> <td>65</td> <td>1.1</td> <td>3.5</td> <td>7.2</td> <td>15</td> <td>27</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>牛乳</td> <td>67</td> <td>3.3</td> <td>3.8</td> <td>4.8</td> <td>41</td> <td>110</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>調製粉乳 (13%濃度)</td> <td>67</td> <td>1.6</td> <td>3.5</td> <td>7.3</td> <td>18</td> <td>48</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>文部科学省「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」による</p>	種類	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水 化物 (g)	ナトリウム (mg)	カルシウム (mg)	ビタミンK (μg)	母乳	65	1.1	3.5	7.2	15	27	1	牛乳	67	3.3	3.8	4.8	41	110	2	調製粉乳 (13%濃度)	67	1.6	3.5	7.3	18	48	3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>エネルギー (kcal)</th> <th>たんぱく質 (g)</th> <th>脂質 (g)</th> <th>炭水 化物 (g)</th> <th>ナトリウ ム (mg)</th> <th>カルシウ ム (mg)</th> <th>ビタミンK (μg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母乳</td> <td>61</td> <td>1.1</td> <td>3.5</td> <td>7.2</td> <td>15</td> <td>27</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>牛乳</td> <td>61</td> <td>3.3</td> <td>3.8</td> <td>4.8</td> <td>41</td> <td>110</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>調製粉乳 (13%濃度)</td> <td>66</td> <td>1.6</td> <td>3.5</td> <td>7.3</td> <td>18.2</td> <td>48.1</td> <td>3.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>文部科学省「日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）」による</p>	種類	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水 化物 (g)	ナトリウ ム (mg)	カルシウ ム (mg)	ビタミンK (μg)	母乳	61	1.1	3.5	7.2	15	27	1	牛乳	61	3.3	3.8	4.8	41	110	2	調製粉乳 (13%濃度)	66	1.6	3.5	7.3	18.2	48.1	3.1
種類	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水 化物 (g)	ナトリウム (mg)	カルシウム (mg)	ビタミンK (μg)																																																													
母乳	65	1.1	3.5	7.2	15	27	1																																																													
牛乳	67	3.3	3.8	4.8	41	110	2																																																													
調製粉乳 (13%濃度)	67	1.6	3.5	7.3	18	48	3																																																													
種類	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水 化物 (g)	ナトリウ ム (mg)	カルシウ ム (mg)	ビタミンK (μg)																																																													
母乳	61	1.1	3.5	7.2	15	27	1																																																													
牛乳	61	3.3	3.8	4.8	41	110	2																																																													
調製粉乳 (13%濃度)	66	1.6	3.5	7.3	18.2	48.1	3.1																																																													
3	P67	囲み ●食品 群別摂 取量の めやす	<p>(第2群) 魚介・肉 <u>50</u></p> <p>(第3群) くだもの <u>150</u></p> <p>(第4群) 穀類 <u>155</u></p>	<p>魚介・肉 <u>60</u></p> <p>くだもの <u>120</u></p> <p>穀類 <u>180</u></p>																																																																
4	P70	囲み	適性体重	適正体重																																																																

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
5	P131	表3	<p>(削除)</p> <p>父母一人ずつが取得する際は子どもが1歳になるまで、父母が共に取得する際は1歳2か月まで（保育所に入所できないなどの理由がある際は最長2歳まで）、<u>父母のどちらかに育児のための休業を認める。法律上の親子関係である実子・養子の他、特別養子縁組の監護期間の子、養子縁組里親に委託されている子といった法律上の親子関係に準じると言えるような関係にある子にも適用される。対象者の解雇を禁止している。</u></p>	<p>父母一人ずつが取得する際は子どもが1歳になるまで、父母が共に取得する際は1歳2か月まで（保育所に入所できないなどの理由がある際は最長2歳まで）、<u>育児のための休業を認める。法律上の親子関係である実子・養子の他、特別養子縁組の監護期間の子、養子縁組里親に委託されている子といった法律上の親子関係に準じると言えるような関係にある子にも適用される。事業主には、<u>育児休業を取得しやすい雇用環境の整備や制度の個別の周知などを義務づけている。</u></u></p>
6	P132	側注1	<p>さらに2007年の改正で、<u>児童の安全確認のための強制的な立入調査、保護者に対する児童の面会の制限など、虐待を受けた子どもを救うために具体的な措置が示された。</u></p>	<p>さらに2007年の改正で、<u>児童の安全確認のための強制的な立入調査、保護者に対する児童の面会の制限など、虐待を受けた子どもを救うために具体的な措置が示された。</u></p> <p>また、<u>2020年には親などによる体罰禁止を定めた改正児童虐待防止法が施行された。</u></p>